

◆スマホで図書館活用術◆

右のQRコードから利用者ポータルにログインすると、
いろんな機能が使えます！ぜひご利用ください。

〈利用者ポータル〉



1. スマホがカードに！

図書館の利用カードと同じように、バーコードが使えます。



2. 予約も簡単！

検索して読みたい本が見つかったら、「カートに入れる」から予約できます。
受取場所は
・近江八幡図書館
・安土図書館
・各学区コミセン
(八幡除く)
から選べます。



3. “My 本棚”が作れます！

「読みたい本」と「読んだ本」それぞれ自分だけの本棚が作れます。
図書館に行って本を探すとき、予約したいときに本が見つかりやすくなるので、おすすめです！

★貸出と返却について★

- ・本を30冊まで、CDを3点まで借りられます。予約もOK！
- ・貸出期間は3週間です。
- ・借りた本は、図書館の他に、コミュニティセンターや移動図書館、安土駅・近江八幡駅前（観光案内所）のブックポストにも返却できます。

【近江八幡図書館】

TEL：0748-32-4090
FAX：0748-32-4099
開館時間：午前10時～午後6時
休館日：毎週月曜・火曜
祝日の翌日

【安土図書館】

TEL：0748-46-6479
FAX：0748-46-6591
開館時間：午前10時～午後6時
休館日：毎週火・水曜日、祝日

高校生向け図書館だよ

HELLO YA!

2025 年秋号 近江八幡市立図書館

10月のコーナー展示

図書館ブックカフェ

少し肌寒くなってきたこの季節、読書の秋&食の秋の到来！カフェやスイーツ、ごはんがテーマの小説や、ちょっとしたレシピ本、食べ物に関する本を集めています。お菓子やごはんを食べつつ、本を読んで「おうちでブックカフェ」してみませんか？

11月には展示の内容が変わります。
ぜひ図書館へ！



移動図書館 巡回中！

移動図書館車「はっちこぶっく号」が、市内の小中学校やコミュニティセンターを巡回しています。
小説や雑誌、イラスト本、ノベライズなど様々な本をのせています！
見かけた時は、ぜひ気軽にのぞきにきてください☆



★コミセン・市内各施設巡回日★

- 第1水曜：島コミセン、老蘇コミセン、フレンドマート安土店、サン・ビレッジ 近江八幡
- 第1木曜：武佐コミセン、馬淵コミセン、北里コミセン
- 第1金曜：金田コミセン、桐原コミセン、岡山コミセン

図書館ブックカフェ

あした、弁当を作る。

ひこ・田中／著（講談社）



タツキは母親の作る弁当が急に食べたくなくなって、自分で弁当を作ると宣言します。「これは成長期か反抗期か」「ぼくはどうなってしまったのだろう」タツキの心は揺れ動きます。



めぐり逢いサンドイッチ

谷 瑞恵／著（角川書店）



姉妹が営むサンドイッチ専門店には、様々な悩みを抱えたお客さんがやってきます。訪れたお客さんに寄り添って作られたサンドイッチは、悩んでいる人々の心を癒していきます。



喫茶店の水

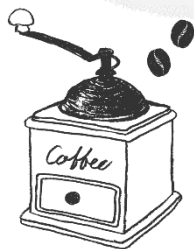
qp／著（左右社）



飲食店に入って席に着くと、ほとんど必ず、グラスに入った水が出てくると思います。本書は、その中でも喫茶店で出される水入りグラスに焦点を当てたフォトエッセイです。グラスと水、それから端に写る調度や景色から、それぞれの喫茶店が持つ独特の雰囲気が伝わってきます。

わたしは食べるのが下手

天川 栄人／作（小峰書店）



少食で食べるのが遅くて「食べられない」葵と、自分の見た目を気にして「食べたくない」咲子。そんな二人が栄養教諭の橘川先生とぶつかりながら、給食改革に乗り出します。



紅茶の絵本

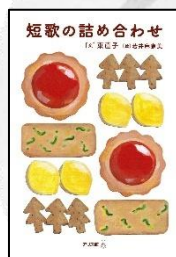
大西進／作（mille books）

おうちでほっと息をつくとき何を飲みますか？紅茶の種類からおいしい入れ方までイラストとともに解説されているので、おうちでおいしい紅茶を飲んでみたくになります。

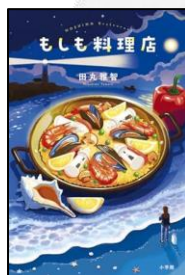


短歌の詰め合わせ

東 直子／文（アリス館）



「キャベツの中はどこへ行ってもキャベツにて人生のようにくらくらとする」食べ物、動物など8つのテーマで短歌を紹介する、クッキー缶のようにバラエティ豊かな短歌の詰め合わせ。お気に入りの一首が見つかるかも？



もしも料理店

田丸 雅智／著（小学館）

料理店「OGATA」は、独自のルートで仕入れた食材を使って料理を作ります。けれども仕入れるものは、自動車や月、トランペットなど、普通に考えれば食べられないものばかり。一体、どうやって調理するのでしょうか。「もしもこれが食べ物だったら」を現実にする、不思議な料理店のお話です。



月のケーキ

ジョーン・エイキン／著（東京創元社）



桃にブランディ、クリーム、タツノオトシゴの粉、グリーンガラスツリー・カタツムリをひとつかみ。それらを使って満月の夜に作るケーキには、時計の針を戻す力があるといわれます。ちょっと不気味なファンタジー短篇集です。